Ceraroma

セラローマ

グリップとマット2つの面状で、玄関からポーチなど室内外に統一感を持たせる使い方が可能です。



300角 グリップ マット / 300角 階段 グリップ



CRA-30-1 CR-30-1



CRA-30-2 CR-30-2



CRA-30-3 CR-30-3



CRA-30-4 CR-30-4



CRA-30-5 CR-30-5



CRA-30-6 CR-30-6



300角 階段 CRA-30K-1~6



【品質上・使用上の注意】 ●焼物特有の自然な色幅があります。●寸法には多少の誤差があります。標準目地幅5mm以上を確保してください。●製造上、表面に端反り・波形反りがあります。規格基準内の僅かな凹凸でも光による陰影で強調される場合があります。で現所の上、ご採用ください。●グリップ仕上げは防滑性の高いタイルです。商品の特性上、汚れが付きやすく特に白色系、黒色系は目立つ場合があります。●マット仕上げは水濡れする床では滑りやすくなりますのでご注意ください。●グリップ仕上げとマット仕上げでは色が多少異なります。
【施工上の注意】●髪への施工は必ず接着到張りで施工してください。モルタルでの施工は避けてください。必要に応じ安全のため、落下防止対策(NCリベット全具)(P.162)を行ってください。接着剤はセメダイン(株):タイルエスF(P.164)、EP1000(P.178)、(様)、建たしやディンサイン(株)・三イの20(P.178)、(様)、共進化学・ネナゼウギマンテン(P.178)を推奨します。●展外性を含め施工は「部分弾性接着剤張り工法」(P.162)を指奨します。●屋外除への施工は「心筋・上の小ール工法」(P.163)を推奨します。●屋外除への施工は「心筋・上がトール工法」(P.153)、を推奨します。●屋外床への施工は「で食圧着張り工法」(P.153)、「NCフィックスプラス工法」(P.156~157)を推奨します。●屋外床への施工は「圧着張り工法」「改良圧着張り工法」(P.152~153)を推奨します。●屋外床への施工は「圧着張り工法」(P.152~153)を推奨します。●屋外床への施工は「圧着張り工法」(P.152~153)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」で、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ご良圧着張り工法」「ご良圧着張り工法」「ご良圧着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」「ごりに、150~157)を推奨します。●屋外床への施工は「正着張り工法」(P.162)を、150~157)を推奨します。●屋外に、150~157)を推奨します。●屋外に、150~157)を推奨しませる。150~157)を指述しませる。150~157)を指述される。150~157)を表しませる。150~15